



感染症もインフルエンザワクチン・肺炎球菌ワクチンなども利用して、出来るだけ予防をしたいものです。心臓も長期透析で心臓の機能低下のある患者さんには早期にベータブロッ

カーの内服を始めて心臓の負担を取って心臓を長持ちさせる治療があります。循環器内科でご相談くださればよいと思います。また、長期透析で血圧が低くなった患者さんもこの薬の投与で良くなることも期待できます。また、透析方法も血液透析から CAPD に変更することによって心臓の負担を減らすことが出来ますので、腎臓内科の先生に相談をお願いします。



様々な取り組みをしていますが、最終的には今でも患者さんの自己管理が重要であることには変わりはありません。一般の人が禁煙や高血圧・高脂血症の治療をするように、禁煙や塩分・水分の管理は動脈硬化の進展を防いだり、心機能の低下を予防する意味ではとても重要です。また、しっかり食事を摂り運動もして体力を維持することも大事です。クリニックや病院の医療と同時に患者の皆さん方の努力が合わさる時に更に大きな成果が出て一緒に喜べるかと思っています。

最後になりますが、偕行会は名古屋市立城西病院の譲渡をうけます。今年 4 月から運営を開始して、来年 4 月には新築オープンの予定です。呼吸器内科・外科が中心になり、名古屋の呼吸器センターを目指します。透析の患者さんの呼吸器の病気に大きな力になるものと思っています。また、透析とリハビリもする予定です。透析患者さんのリハビリにはご不便をおかけしていましたが、しっかりリハビリが出来るようにします。市民病院を民間の手で再生して、全国から注目されるようになりたいと決意していますので、注目してください。いろいろ述べましたが、偕行会の透析患者さんは元気で長生きといわれ続けるように一緒に良い医療を作っていきましょう。これからもよろしくをお願いします。

